

予算決算委員会 会議記録

- 1 期 日 令和 2 年 11 月 12 日（木）
午後 1 時 37 分 開会
午後 1 時 45 分 閉会
- 2 場 所 豊岡市議会議場
- 3 出席委員 委員長 青山憲司
副委員長 西田 真、上田伴子、福田嗣久
委員 浅田 徹、芦田竹彦、足田仁司
石津一美、伊藤 仁、井上正治
上田倫久、岡本昭治、奥村忠俊
関貫久仁郎、木谷敏勝、清水 寛
竹中 理、田中藤一郎、椿野仁司
土生田仁志、松井正志、村岡峰男
- 4 欠席委員 なし
- 5 説明員 なし
- 6 傍聴議員 嶋崎宏之
- 7 事務局職員 局長 宮本ゆかり、次長 安藤洋一、
主幹兼総務係長 小林昌弘、主幹兼議事係長 佐伯勝巳、
主幹兼調査係長 木山敦子、運転員 松岡 優
- 8 会議に付した事件 正副委員長の互選

予算決算臨時委員長 奥 村 忠 俊

予算決算委員長 青 山 憲 司

予算決算委員会（初委員会） 次第

日 時：2020年11月12日（木）： ～
場 所：議 場

1 開 会（臨時委員長）

2 臨時委員長あいさつ

3 協議事項

(1) 正副委員長の選出について

(2) その他

4 閉 会

午後 1 時 3 7 分開会

○事務局長（宮本ゆかり） それでは、予算決算委員会を始めます。

本日の委員会は、委員会構成後、初めての委員会となります。委員長が選出されるまでの間、委員会条例第 8 条第 2 項の規定によりまして、年長の委員が委員長の職務を行うこととなっております。

本日の出席委員のうち、年長の委員は奥村忠俊委員であります。どうぞよろしくお願いいたします。

○臨時委員長（奥村 忠俊） 年長といえ初めてここに来ましたんで、ひとつよろしくお願ひしたいと思います。

それでは、年長のゆえをもちまして、委員会条例第 8 条第 2 項の規定により、臨時に委員長の職務を行いますので、よろしくお願いいたします。

それでは、ただいまから予算決算委員会を開会します。

それでは、直ちに、委員長の互選を行います。

お諮りいたします。委員長互選の方法についてありますが、投票による場合と指名推選による場合とがありますが、いずれの方法によるかご意見をお伺いします。（「指名推選」と呼ぶ者あり）

指名推選という意見がありますが、そのように決定してご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○臨時委員長（奥村 忠俊） ご異議なしと認めます。

よって、指名推選により行うことに決定しました。

それでは、推薦をお願いします。

松井委員。

○委員（松井 正志） 委員長に青山憲司委員を推薦いたします。

○臨時委員長（奥村 忠俊） ただいま委員長に青山憲司委員の推薦がございました。ご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○臨時委員長（奥村 忠俊） ご異議なしと認めます。

よって、青山憲司委員が委員長に当選しました。

それでは、暫時休憩いたします。

午後 1 時 4 0 分休憩

午後 1 時 4 0 分再開

○委員長（青山 憲司） 休憩前に引き続き会議を再開いたします。

ただいま指名推選によって予算決算委員会の委員長に就任をさせていただきました。もとより浅学非才で、皆さんのお力添え、またご理解、ご協力をいただきながら、しっかり務めてまいりたいと思います。大変市の財政は厳しい中、これからもこの委員会でしっかりと議論しながら、市の財政状況、そして市民の皆さんに対するサービスが低下しないように、審議をしながら、当局と協力をしながら、しっかりと役割を担ってまいりたいというふうに思います。どうか委員の皆さんのご協力をよろしくお願いいたします。（拍手）

次に、副委員長の互選を行います。

お諮りいたします。副委員長の互選方法についてありますが、投票による場合と指名推選による場合とがありますが、いずれの方法によるか、ご意見を伺います。（「指名推選」と呼ぶ者あり）

指名推選というご意見がございましたが、そのように決定してご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（青山 憲司） ご異議なしと認めます。よって、指名推選により行うことに決定いたしました。

まず、副委員長の選任についてありますが、委員会条例第 7 条第 1 項ただし書及び申合せにより、副委員長は 3 名とすることにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（青山 憲司） ご異議なしと認め、そのように決定いたしました。

それでは、推薦をお願いします。

松井正志委員。

○委員（松井 正志） 副委員長に西田真委員、同じく上田伴子委員、同じく福田嗣久委員、3 名を推薦いたします。

○委員長（青山 憲司） ただいま副委員長に西田真

委員、上田伴子委員、福田嗣久委員の推薦がございましたが、ご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（青山 憲司） ご異議なしと認め、よって、西田真委員、上田伴子委員、福田嗣久委員が副委員長に当選をいたしました。

副委員長それぞれから自席にてご挨拶をお願いいたします。

まず、西田真委員。

○委員（西田 真） このたび、総務委員会の委員長を拝命することになりました。皆さんと一緒に、市政発展のために頑張ってまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。（拍手）

○委員長（青山 憲司） 続いて、上田伴子委員。

○委員（上田 伴子） 上田伴子でございます。ただいま指名を受けまして、文教民生委員会の委員長をさせていただくことになりました上田伴子です。今期1年間……（「予算決算委員会副委員長やろ」と呼ぶ者あり）私もそう思ったんだけど、いいんですか。（発言する者あり）はい。

元へ。予算決算委員会の副委員長を仰せつかりました上田伴子でございます。委員長を助けて、皆様のご協力の下、責務が全うできるように頑張っていきたいと思いますので、どうかよろしくお願いいたします。（拍手）

○委員長（青山 憲司） 続いて、福田嗣久委員。

○委員（福田 嗣久） 予算決算委員会副委員長を仰せつかりました福田と申します。どうぞよろしくお願いいたします。（拍手）

○委員長（青山 憲司） ありがとうございました。

その他、委員の皆さんからご発言はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（青山 憲司） ないようですので、以上をもちまして予算決算委員会を閉会いたします。お疲れさまでした。

午後1時45分閉会
